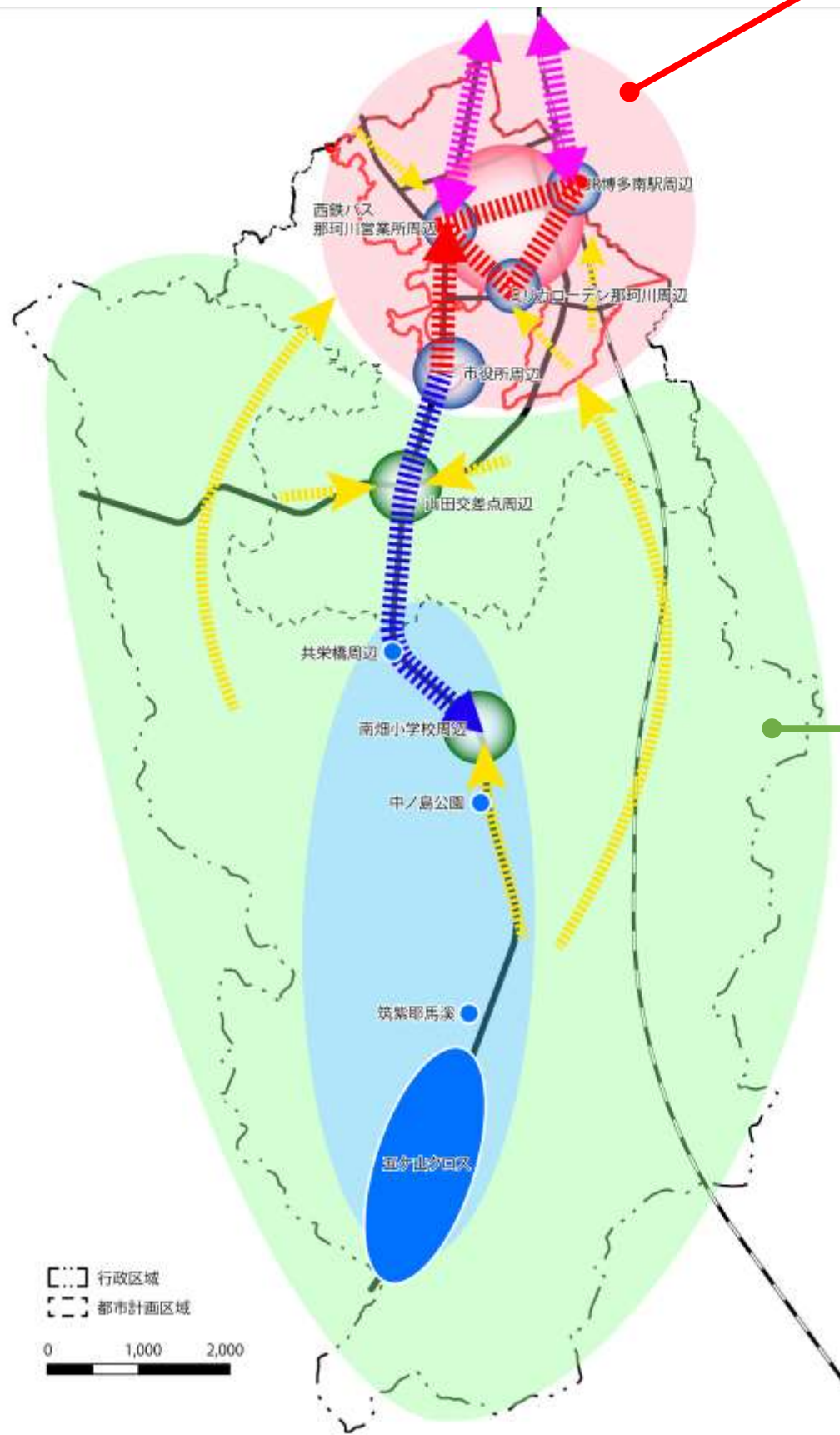


■将来都市構造（案）

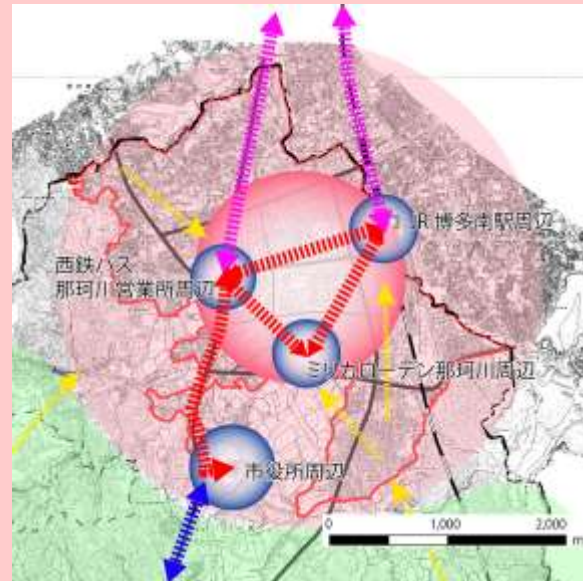


北部市街地

都市機能や居住がコンパクトに集積した利便性の高いまちの形成とその質の向上

市街化区域内には、本市の人口の約86%が居住し、都市機能も集積したコンパクトなまちが形成されている。ニーズの高い地域内外の公共交通の充実や、市外に流出の多い医療や大型商業施設の誘導等まちの質を高める拠点の形成に向け以下の視点により拠点設定を行う。

視点①公共交通の要所となる地区 視点②多様な都市機能が充実する地区



拠点の種類	まちの核	位置づけ
中心拠点 3つの核を含む中心拠点。3つの核やそれらをつなぐ道路沿道において、医療、商業、子育て機能、公共交通等の都市機能のさらなる充実により、利便性の高い居住環境を形成する	JR 博多南駅周辺	福岡市中心部への交通結節点、市の顔として都市機能の誘導や土地の高度利用を図る
	西鉄バス那珂川営業所周辺	市内外を走る西鉄バスやかわせみバス等バスネットワークの要所として、道路沿道や周辺の都市機能の誘導を図る
	ミリカローデン那珂川周辺	文化・体育・子育て施設等の施設集積を活かし、拠点周辺の新たな市街地創出も含め医療・商業・福祉等の都市機能誘導を図る
行政・福祉拠点	市役所周辺	北部・南部の接続点に立地する本市の行政・福祉の拠点として、様々な行政サービスの強化を図る

南部の自然環境

市内外からの観光交流を呼び込む豊かな自然環境の活用とそれを支える集落環境の保全

那珂川を軸に田園・森林等が広がる南部地域は、福岡都市圏や佐賀県からもアクセスできる豊かな自然環境を活かした観光交流や農林産業等のポテンシャルを持つ地域である。地域住民や移住者の生活利便性の維持やコミュニティの形成、観光交流の場の創出に向け以下の視点により拠点設定を行う。

視点①都市機能がある程度集積し、市街地へのアクセスが可能な地区 視点②観光・交流施設等レクリエーション拠点となる地区

拠点の種類	設定イメージ	位置づけ
地域拠点	山田交差点周辺、南畑小学校周辺	南部地域の住民の生活・コミュニティの拠点として、生活に係る施設の維持や北部市街地へのアクセス拠点としての機能強化を図る
レクリエーションゾーン	中ノ島公園や五ヶ山クロス等のレクリエーションスポットのある南部の地域一帯	水や緑の自然環境を活用し市内外の観光交流を呼び込む憩いや安らぎの場としての機能を確立する

ネットワーク

福岡都市圏との連携や市内の拠点間の連携による拠点機能の相互補完

商業・医療等の施設利用や通勤・通学等福岡都市圏との密接な関係にあることから、広域的な連携軸の確保を図るほか、市内の公共交通においては、市街地内の拠点間の連携、南北の連携を軸としたネットワークの形成を図る。

拠点の種類	設定イメージ	位置づけ
広域交流軸	JR 博多南線、バス	市民生活に密接に関係する福岡都市圏との連携
市街地拠点連携軸	バス	拠点周辺に集積する都市機能の円滑な相互利用に向けた拠点間の連携
南北連携軸	バス	市外や北部市街地の住民の自然環境の享受と南部地域住民の生活利便性の要となる南北連携
支線交通ネットワーク	バス、デマンド交通	北部市街地内の拠点への移動や、南部地域の集落から市街地・地域拠点への移動